

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 29 年度 第 3 回 理事会議事録

日時：平成 29 年 6 月 21 日（水）19 時 00 分～20 時 40 分

場所：都臨技事務所

議長：原田

書記：三木

出席：原田、宮崎、杉岡、小山、三橋、松村、中村、浄土、鈴木、星、山方、宿谷、寺島、星野、相馬、宮下、櫻井、三木、
立花監事、安部監事、遠藤監事

計 21 名

欠席：千葉、米山

1. 議事録確認

平成 29 年度第 2 回理事会議事録

平成 29 年度第 2 回執行理事会議事録

2. 理事行動報告

5 月 18 日	(木)	STI 委員会	米山、三橋、浄土
5 月 29 日	(月)	学術部会	杉岡、星
5 月 30 日	(火)	選挙管理委員会	鈴木、宮崎、宮下
5 月 31 日	(水)	データ標準化委員会	寺島
6 月 2 日	(金)	学会運営部会	小山、杉岡、三橋、中村
6 月 6 日	(火)	地域保健共催部会	三橋、米山
6 月 7 日	(水)	執行理事会	千葉、原田、宮崎、杉岡、小山、松村、三橋、中村、浄土、鈴木
6 月 9 日	(金)	会計部会	浄土、宮下、三木
6 月 12 日	(月)	表彰選考委員会	中村、星
6 月 14 日	(水)	平成 29 年度定時総会	原田、宮崎、杉岡、小山、三橋、松村、中村、浄土、鈴木、星、山方、米山、宿谷、寺島、星野、相馬、宮下、櫻井、三木

3. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・免疫血清研究班研修会、前回申請の共催願いは賛助会員では無かった為取り下げ、新たに 7 月に賛助会員との共催申請あり
- ・事前登録の研修会の HP 掲載について、HP 行事予定表の脇にタグを作成した。
- ・JAMTIS にて申請中会員が見られなくなり、研修会受付時に不便であるという意見があったが、権限によるものである。
- ・総会議長選出方法について、研究班班長をお願いしていたが、第 15 条に総会の議長は総会出席の代議委員の中から選出とあり、

研究班班長かつ代議委員の方は限られるため、次回以降は班長からの選出に限らないこととなった。

(2) データ標準化委員会

- ・委員の異動に伴い名簿の確認を実施した。
- ・平成 29 年度都臨技精度管理調査日程について、平成 29 年 10 月 17 日(火)に日大板橋病院にて試料作製、および梱包作業を実施することとした。
- ・都臨技精度管理調査参加費について、平成 29 年度は平成 28 年度と同一の会員施設 7,000 円、非会委員施設 10,000 円で実施し、配送業社もヤマト便を使用することとした。平成 30 年度の参加費および集配業者の選定、試料作製場所、梱包作業実施施設の選定も早めに決めていくこととした。

・都臨技精度管理調査項目について、平成 29 年度は平成 28 年度と同一項目とし、D ダイマーに関しては、参加・不参加を申し込み時に区別する方式とした。平成 30 年度からの新規採用項目に関して委員から意見を募るが、会員へのアンケート調査を実施することが提案され、アンケートの内容を考慮し、実施する方向性で了承が得られた。

(3) 生涯教育制度実行委員会

生涯教育対象行事登録者数 (5 月)

(No.)	(行 事 名)	(開催日)	(生涯教育点)	(登録者数)
1、	(微生物) 第 2 回西支部学術研修会	5 月 9 日	20 点	39 名
2、	(輸血) 第 1 回輸血検査研究班研修会	5 月 10 日	20 点	81 名
3、	(生理) 第 2 回北支部学術研修会	5 月 11 日	20 点	36 名
4、	(公益事業) 看護フェスタ 2017	5 月 13 日	20 点	20 名
5、	(教育) 都臨技オリエンテーション	5 月 15 日	20 点	77 名
6、	(臨床化学) 第 1 回臨床化学検査研修会	5 月 17 日	20 点	101 名
7、	(病理) 第 1 回病理細胞診検査研究班研修会	5 月 17 日	20 点	78 名
8、	(免疫血清) 第 1 回免疫血清検査研修会	5 月 18 日	20 点	38 名
9、	(血液) 第 2 回血液研修会	5 月 18 日	20 点	137 名
10、	(微生物) 第 2 回微生物検査研究班研修会	5 月 19 日	20 点	110 名
11、	(生理) 臨床検査技師のための BLS 研修会	5 月 20 日	20 点	27 名
12、	(血液) 第 2 回東支部学術研修会	5 月 25 日	20 点	107 名
13、	(生理) 基礎から学ぶ生理機能検査実技講習会(1)	5 月 29 日	20 点	67 名
14、	(一般) 第 1 回一般検査研究班研修会	5 月 30 日	20 点	129 名
15、	(生理) 基礎から学ぶ生理機能検査実技講習会(2)	5 月 31 日	20 点	130 名

自己申告 会場研修

(No.)	(行 事 名)	(開催日)	(生涯教育点)	(登録者数)
1、	微生物学英語勉強会	5 月 9 日	10 点	3 名
2、	日本超音波医学会第 90 回学術集会	5 月 26 日	10 点	2 名
3、	日本乳腺甲状腺超音波医学会 第 38 回学術集会	5 月 26 日	点	1 名
4、	第 58 回日本臨床細胞学会総会	5 月 26 日	点	3 名

(4) 編集委員会

- ・5 月開催なし。
- ・前月号会誌に名前の誤植に対するお詫び文を掲載した

2) 学会運営部

- ・第 14 回東京都医学検査学会学会長の辞退により、候補選者出し理事会で報告された。

3) 支部

(1) 支部業務連絡委員会

- ・平成 29 年健康まつり、検査測定器の統一については地域保健共催と連携していくこととする。
- ・検体採取講習会について、5 月は南支部担当で開催された。7 月に北支部担当で開催予定あり。
- ・検体採取実技講習会の候補日、11/11、12/16 (第 1 候補)、12/23 である。

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部会

- ・西支部健康まつり予定
- 稲城ふれあい保健・健康まつり：7 月 23 日 骨密度測定

小平市民まつり：10月15日 血管年齢測定

- ・東支部健康まつり予定

江戸川区民まつり：10月8日 骨密度測定、検査説明

区民まつりの使用機材に関しては、出来るだけ一括で借りるよう手配する予定である。

- ・看護フェスタ 2017 報告

新宿西口広場イベントコーナーにおいて、実務委員 20 名により血糖測定（7 台）、検査相談を実施した。

総来場者数 1300 名のうち、血糖測定 460 名、検査相談 65 名であった。

- ・平成 29 年第 1 回学生対象講演会

日時：平成 29 年 7 月 1 日（土） 14 時から（受付 13：30）

会場：東京山手メディカルセンター 4 階講堂

テーマ：就職後のステップアップ～広がる臨床検査技師の可能性～

昨年度の支部研修会テキストを受付時に配布する。

- ・全国「検査と健康展」

開催日：平成 29 年 11 月 25 日（土）

会場：昨年度の東京スカイツリータウンやデパートの催事場、イベントホールなどを検討する。

実施内容：昨年度は骨密度測定、乳がん触診モデル体験、検査相談であったが、今年度は血管年齢測定を追加するか検討する。

(2) STI 予防委員会

- ・今年度の STI 予防教室について

安田学園→7月11日

日大豊山女子高校→7月13日

東京工科大学→7月19日

新渡戸文化短期大学→7月26日

東京電子専門学校→9月7日

- ・STI 専任講師について

東京工科大学の STI 予防教室について

1 学年（臨床検査科だけではない）約 400 名に行う

- ・都民公開講座について

東京都検査学会の公開講座枠で行う案も出ていたが、学会とは別で行うこととする。

12月9日を進めている。

- ・ワーキンググループ

アンケート担当：昨年のアンケートの結果を日本医学検査学会で発表した。アンケート調査は継続していく方向である。

(3) フォーラム委員会

- ・第 20 回都臨技フォーラムについて

開催日時：2017 年 11 月 11 日（土） 14：00 から 15：40（13：30 受付開始）

テーマ：「都民の健康寿命を延ばそう！」をコンセプトに「糖尿病と動脈硬化」に焦点を当てる。

「知って・学んで延ばそう健康寿命～医師・管理栄養士から学ぶ、糖尿病・動脈硬化～」

会場：東京山手メディカルセンター

講師：東大病院糖尿病チームの医師、管理栄養士に確認する。

広報：東京都の後援を取得予定、新宿区広報へ掲載、各支部のまつりでチラシ配布、高田馬場駅に案内チラシ提示、会誌（9 月号）への折り込み、新聞折り込み（予算で可能であれば）を行う

5) 会計部

(1) 会費収入状況【平成 29 年 5 月 31 日現在】

	H29 年度実績	前年同月実績
正会員会費納入者数	5,499 名	5,256 名
学生会員入会金納入者	2 名	15 名
賛助会員会費納入社数	63 社	66 社

(2) H29 年 5 月 主な事業活動収支状況

◎収入

- ・正会員会費収入 ￥ 1,008,000 (144 名 3 名分返金の為、実際は 141 名 ￥987,000)
- ・賛助会員会費収入 ￥ 30,000 (1 社)
- ・機関誌広告費 ￥ 1,620 (医学検査複写許諾料 10 件分)
- ・日臨技生涯教育 ￥ 50,000 (5/17 臨床化学研修会)

◎支出

- ・臨検委託費 ￥ 541,728 (会員証作成、発送等)
- ・機関誌発行委託費 ￥ 3,456 (支部研修会テキスト発送)
- ・管理費通信運搬費 ￥ 433,661 (総会議案書発送)

(3) 過去 3 年間の賃借料について報告あり。

6) 庶務部

会員数【平成 29 年 6 月 1 日現在】

	平成 29 年度
会員数	5,732 名
都臨技会費免除会員	50 名
賛助会員	63 社

・第 1 回選挙管理委員会

選挙管理委員会規定第 3 条に則り、委員の中から委員長を選任した。

平成 30 年、31 年度の代議委員選出に向けての今年のスケジュールを確認した。6 月の総会で確認された会員数から代議委員数が決定され、9 月公示、12 月立候補者選出、2 月選挙投票となる。

- ・役員選出規定改訂について、役員選出規定改訂案の確認を行った。
- ・理事会資料送付先アドレスについて、専用メールアドレスが設定された。

7) 事務局

(1) 事務局報告

支部研修会テキストが残り少ない為、増刷を検討する。100 冊単位で見積もりを取ることにした。

(2) 表彰選考委員会

第 3 回表彰選考委員会報告

・緒方富雄賞について

推薦者に書類作成を依頼し、提出して頂いた。委員が確認することとした。

・今年度各賞候補者推薦予定について

今年度の小島三郎記念技術賞、福見秀雄賞等各賞の推薦候補者について早めに検討する事とし、関連部署等へも依頼する予定である。

叙勲・褒章の規定に変更があり、対象年齢等が変更になっているため、各委員確認しておくこととした。

・規定等の見直しについて

表彰規定、表彰選考委員会規定の見直し内容について検討、訂正及び追加部分を記載し委員会で確認し訂正した規定が出来次第、理事会へ提出することとする。

・永年幹事表彰についても検討を始め、対象者の調査とリスト作成を始める。永年幹事表彰規定の訂正も検討することとする。

・都臨技名誉会員、功労者、永年会員について

対象者リスト作成を開始する。永年会員の表彰対象者について、「表彰時」としていたものを「当該年度」と規定を変更する予定である。表彰については例年通り都臨技新春のつどい、平成30年2月開催の第13回都臨技学会等を予定している。

8) 日臨技報告

法改定について、各理事は内容を熟読することとする。

4. 審議事項

(1) 新入会員について

5月12日～6月20日 入会者152名について承認された。

(2) 免疫血清研究班共催許可願いについて、承認された。

(3) 第17回首都圏ラボラトリーフォーラムへの後援及び名義使用について承認された。

(4) 超音波スクリーニング研修講演会2017五反田への後援及び名義使用、HP掲載依頼について承認された。

(5) 東京糖尿病療養指導士の制度のHP掲載依頼について承認された。

(6) 役員選出規定改訂について承認された。

5. その他

・第66回医学検査学会は盛況に終了した。参加会員4,300名以上、学生1,000名以上、公開講演は1,200名(一般800名)、

賛助会員1,960名、総数7,000名以上であった。

・総会議事録について確認された。

・行事予定表について確認された。

平成29年6月21日(水)

公益社団法人 東京都臨床検査技師会


議長 原田 典明

(原田)

原田 典明 

監事

(立花)

立花 勇一 

監事

(安部)

安部 信行 

監事

(遠藤)

遠藤 盛人 